

教育目標

自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

飯小は、この教育目標を理念に、「共に育ち、共に生きる 地域の学校」を目指します。

学校だより

上越市立飯小学校

明治9年8月 17日開学

第2号 R3. 6. 22

GIGAスクール構想と1人1台端末

校長 長谷川 和彦

GIGAスクール構想とは、1人1台の端末と高速通信環境の整備をベースとして、「個別最適化され、創造性を育む教育」を実現させる施策です。文部科学省は当初2023年度までに整備する予定でしたが、新型コロナウイルスの流行と新たな生活様式への対応を受けて、GIGAスクール構想を急加速しました。2021年3月末には、ほとんどの自治体で1人1台端末や高速通信ネットワークが実現しました。

飯小学校においては、昨年度上越市GIGAスクールパイロット校の指定を受け、市内の小中学校に先駆けて1人1台のiPadが導入され、授業での活用を始めました。

では、現在どのようにiPadを活用しているのか、一例を紹介します。

- 1年・・・iPad使用の約束、アサガオの観察記録
- 2年・・・育てている野菜の観察記録、友だちとの情報交換
- 3年・・・わり算の式になる問題作り、まち探検の記録
- 4年・・・大瀬川の探検記録、調べ学習
- 5年・・・インゲン豆の観察記録、調べ学習
- 6年・・・1年生を迎える会での「学校紹介」、リズム作り、調べ学習
- スマイル・・・漢字練習、デジタル教科書を使っての音読
- 学びの教室・・・認知トレーニング、漢字練習

昼休みに教室を巡ると、iPadでインターネット検索やプログラミングをしている児童がいました。また、自然教室のキャンプファイヤーで踊る「マイム・マイム」の動画を見て、踊り方を確認している児童もいました。

飯小学校では、今年度、どの単元のどの場面でICTを活用するかを検討し、年間カリキュラムに位置付けていきます。また、日常の授業で効果のあったICTの活用について情報交換も行っていきます。

1人1台の端末環境は、令和の時代における学校の「スタンダード」と言われています。飯小学校では、ICTを効果的・効率的に活用し、学習活動の一層の充実を目指します。



2年：野菜の観察



3年：わり算の問題作り



6年：学校紹介

かがやき運動会

5月23日（日）に令和3年度の運動会を開催しました。昨年同様プログラムを縮小し、参観人数を制限した形となりましたが、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただいたおかげで無事に取り行うことができました。感謝申し上げます。

団体種目は、ダンス有り、仮装有り、頭脳戦有りと趣向を凝らしたものとなりました。個人種目の徒競走では、接戦となり互いに負けまいと全力で走る子、転倒してもすぐさま起き上がり歯を食いしばってゴールを目指す子、どんなに遅くなつても最後まで走り切る子等一人一人が自分の力を出し切る姿が見られました。

そして、運動会が成功に終わったのは、運動会運営のために各委員会が縁の下の力持ちとして働き、応援団、金管部、聖火リレーの代表者が堂々と自分たちの役割を果たし、児童全員が協力したからです。一人一人がそれぞれの立場でかがやくことができた半日となりました。



ドリームパーク開園

PTA 奉仕作業の日に整備していただいたドリームパークでの活動が始まりました。1年生が生活科の時間に探検活動を、それ以外の学年もロングの休み時間にドリームパーク内で走ったり、坂を滑ったりと楽しく遊んでいます。ドリームパークは、地主さんの使用許可を毎年いただいて運営しています。大きなけががあったり、荒らしてしまったりすると使えなくなってしまうかもしれません。市内でドリームパークのような素敵な空間がある学校は稀です。これからもずっと使わせていただけるようマナーを守って活動をしていきたいと思います。



全国学力・学習状況調査

5月27日（木）に6年生を対象に行いました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため行われませんでした。今年度は国語と算数を行いました。問題は、①身に付けておかなければ後の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等 ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力を測るものとなっています。今後、結果が出ましたらそれを基に当校の課題を分析し指導に生かしていきます。

学校保健委員会



6月15日（火）にPTA学校保健委員会主催のメディア学習会を1年生児童と保護者を対象に行いました。講師には、田邊道行前校長先生に来ていただきました。メディアによる心身の影響について具体的にわかりやすく教えていただきました。メディアとの付き合い方はルールを作ることとそれを守ること。とても便利で楽しいメディアやゲームですが、依存症にならないためにどのように付き合っていくべきなのか。1年生だけではなく大人にとっても考えるよい機会となりました。

<1年生の感想>

- ・(ゲームをしているときに)のうみそのなかみをみていいろいろごいでいるってことがわかった。
- ・(インターネットの情報の中には)うそがいっぱいあることがわかった。
- ・ゲームをみすぎないようにがんばります。

※()は補足

<保護者の感想>

- ・多くの子どもたちが、ゲームに興味をもっていて驚いた。約束を取り入れていると思います。
- ・親子で話し合うことこそが大事だとわかりました。
- ・大人も時間を決めて一緒に取り組むとよいと思います。

自然教室

6月17日（木）18日（金）の2日間、5年生児童が国立妙高青少年自然の家で自然教室を行いました。

移動に使用したバスは、座席ごとにパーテーションで区切られており、換気が施されていました。自然の家も人数が制限されており、食堂も完全入れ替え制で団体が入れ替わるたびに消毒が徹底されていました。おかげで他校の児童と同じ空間を共有することがなかったため、ゆったりと活動をすることができました。



【源流体験】



【キャンプファイヤー】



【森のbingo】



【野外炊飯】



【野外炊飯】

なかなか火が付
きません



次の人気が気持ちよく
使えるように、きれ
いにしました。



飛沫拡散防止のビニ
ール製のパーテーシ
ヨン

6月7月の予定

月	日	曜	内 容
6	24	木	防犯教室（1年生）
	25	金	クラブ活動
7	7	水	授業参観日・学年懇談会
	9	金	防犯の日の取組
	21	水	1学期終業式

